

名前：

私もインターネットでニュースを見ること  
が多いです。お金もかからないし、便利だか  
らです。しかし、これからも新聞や雑誌は必  
要だと思っています。

まず、新聞や雑誌、ニュースなどは「マス  
コム」であり、人にとって世界を見せてくれ  
る窓のようなものです。ですからマスコムに  
はこの世界の中のいろいろなじょうほうが入  
っています。人はこのマスコムを通じてじ  
ょうほうをもらうので、そんなじょうほうがあ  
くなくなるのはよくないと思います。

そして、いくらインターネットを使う人が  
多いと言ってもまだ使っていない人も多いで  
す。変化する時代に適応できなかつたと思え  
るかもしれないですが、パソコンで見ること  
よりちょくせつ見たほうが便利な人もいます。  
このじょうほうの差が広がったならまた新し  
い問題が生れると思います。

特に新聞の場合はある国の中で大きい力を  
およぼすグループです。ほとんどの国で新聞

は歴史も長いし、政府や会社とひかく関連し  
てあります。その新聞社に働いている人も多  
いと思います。しかし、新聞のきじをネット  
でしか見れないことになつたら新聞社のえい  
きょう力も働いている人のかすうもへていく  
と思います。

さて、新聞や雑誌などは近代からつづいて  
来たと言う歴史があります。かたちはどんど  
ん変化して来てネットの新聞も登場しまし  
た。が、人々にじょうほうをお知らせしたいという目  
的は変わってないです。もし新聞などのかみ  
いんさつ物がなくなるともう「読む・書く・  
作る」ような言葉がなくなるかもしれません。  
ですから「ただの便利さ」だけで「もう新聞  
や雑誌はいらない」と考えるのはとても危な  
いと思います。今の私たちも新聞や雑誌の中  
に一緒に生きていくからです。